



エンジン刈払機

# 取扱説明書

HG-TMBC53050NE

HG-TMBC5305TW0

HG-TMBC75200NE

HG-TMBC7520TW0

HG-TMBG1520



## もくじ

はじめに	2
振動障害の防止	3
安全にお使いいただくために	4
安全ラベル	7
主要諸元	8
各部の名称	9
付属品	10
ご使用前の準備	13

ご使用の前に

運転前の点検	23
運転操作の仕方	25
刈払作業の仕方	28

使い方

点検・整備のしかた	30
長期間使用しないとき	33
故障と思ったら	34
お客様ご相談窓口	35

点検の仕方

# はじめに

このたびは刈払機をお買いあげいただき誠にありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

## 安全上のご注意

※お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



### 警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



### 注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



取扱においてその行為を禁止します。



指示に基づく行為を強制します。

## 製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

# 振動障害の防止

---

## ●1日の使用時間について

1日の作業時間は、機体または取扱説明書に表示の「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」により、厚生労働省通達で決められています。

### ①10m/s<sup>2</sup>より小さい場合

1回の連続作業時間	30分以内
1日の作業時間	2時間以内

### ②10m/s<sup>2</sup>より大きい場合

1回の連続作業時間	30分以内
1日の作業時間	T：1日の最大作業時間

$$T=200 \div (a \times a)$$

a：周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値(m/s<sup>2</sup>)

## ●製造時の振動レベル維持のために

- ・定期的に点検、整備を行い、常に最良の状態を保ってください。
- ・異常がある場合、速やかに使用を中止し、点検整備を行ってください。

# 安全にお使いいただくために

## エンジン刈払機に係る安全事項



### 警告



- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
- ・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- ・操作のしかたをよく分からない成年者でも独自の使用はご遠慮ください。
- ・使用中は、点火プラグキャップ部や高圧コードに触れないでください。



- ・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・刈刃の取付けは確実に行ってください。
- ・必ず両手でしっかり本体を保持してください。
- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

# 安全にお使いいただくために

## エンジン刈払機に係る安全事項



注意



- ・燃料は潤滑油混合ガソリンを使って下さい。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止のしかたを覚えてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管して下さい。

## エンジン刈払機の作業に係る安全事項



警告



- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・動作中に刈刃や回転部分に顔や手足を近づけないでください。
- ・ご使用時は、使用者から15m内は危険、人や動物がはいらないようにしてください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、刈刃に異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・急傾斜地では使用しないでください。

# 安全にお使いいただくために

## エンジン刈払機の作業に係る安全事項

### 警告

- ・適切な時期に休憩をとってください。
- ・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。
- ・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
- ・キックバックに注意してください。
- ・持ち運ぶときは、エンジンを停止し、燃料 タンクから燃料を抜き、刈刃が完全に止まってから、刈刃にカバーをつけてください。

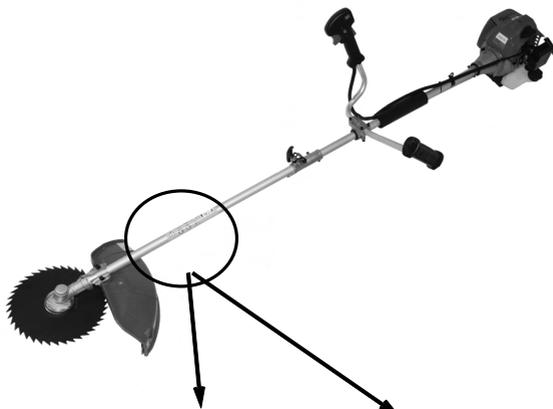
### 注意

- ・機械の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。
- ・エンジンがかかっている状態で本製品から離れないでください。
- ・長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、ヘルメット、防塵マスク、すねあてなどの作業に適した服装を心掛けてください。
- ・長い髪は束ねて帽子、ヘルメットでカバーしてください。
- ・万一来に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。
- ・装置を長時間保管するときは、取扱説明書にしたがって保管してください。

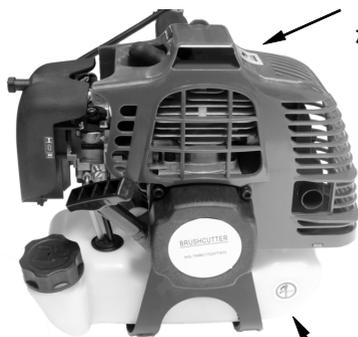
### 注意

- ・弊社は、燃料の販売はしていません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに、2サイクル用オイルだけを入れしないでください。
- ・燃料タンクに4サイクル用オイル、チェーンオイルを入れしないでください。

# 安全ラベル



- ・ご使用前に取扱説明書をよく読んで下さい。
- ・ヘルメット、防護メガネ、耳栓を着用してください。
- ・足元に注意してください。
- ・作業から15m以内は危険、人や動物がはいるないようにしてください。
- ・手袋を着用してください。
- ・すべり止めがついている安全靴を着用してください。
- ・切削物の飛散方向に注意してください。



マフラーの周囲は高温になります。絶対に触れないでください

- ・燃料は、無鉛レギュラーガソリンと2サイクルエンジンオイルの混合燃料を使用してください。
- ・ガソリンだけで運転するとエンジンが焼き付きます。また、市販の25:1～50:1というような幅を持たせた混合燃料やその他使用範囲のある混合燃料は、絶対に使用しないでください。エンジン焼き付きの原因になります。
- ・混合比 25:1

火気を近づけないでください

# 主要諸元

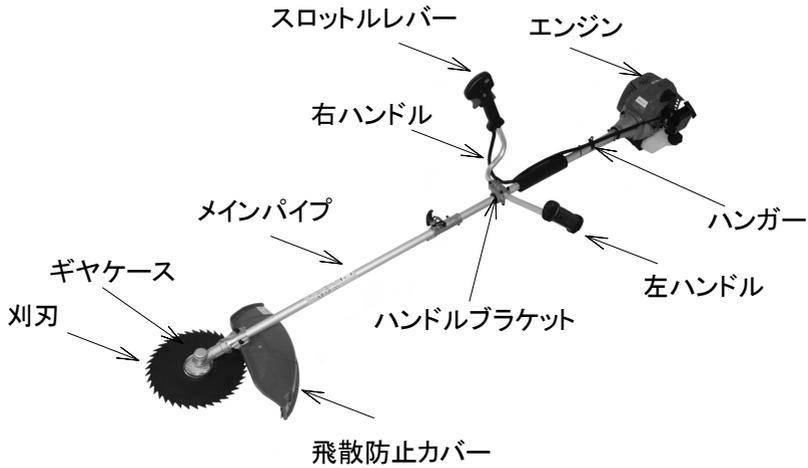
---

モデル名	TMBC5305 ONE TWO	TMBC7520 ONE TWO	TMBG1520
型式	2サイクルエンジン		
排気量	32.6cc	51.7cc	
エンジンパワー	0.8kW	1.5kW	
使用燃料	混合燃料 無鉛ガソリン: 2サイクル専用 オイル 25:1		
燃料タンク容量	850ml	1200ml	
質量	ONE 6.5kg TWO 6.8kg	ONE 7.0kg TWO 7.3kg	8.5kg

仕様は、改良などにより、記載内容と異なることがあります。

# 各部の名称

---



# 付属品

## ●梱包部品一覧表

念のため、各パーツが不足していないかのご確認をお願いいたします。  
不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

HG-TMBC5305ONE

HG-TMBC7520ONE

HG-TMBC5305TWO

HG-TMBC7520TWO

①刈刃



②飛散防止カバー



③肩掛けバンド



④左ハンドル



⑤ナイロンカッター



⑥メインパイプB

HG-TMBC5305TWO  
HG-TMBC7520TWO



# 付属品

---

HG-TMBG1520

<p>①本体</p> 	<p>②飛散防止カバー</p> 
<p>③ループハンドル</p> 	<p>④メインパイプ</p> 
<p>⑤ナイロンカッター</p> 	<p>⑥刈刃</p> 
<p>⑦フレキシブル連結ワイヤ</p> 	

# ご使用前の準備



## 警告

- ・組立を行うときは、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
- ・組立後は、すべての部品が確実に取り付けられていることを確認してください。

組立には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい。

型名説明	組立説明	参照ページ
HG-TMBC5305ONE HG-TMBC7520ONE	両手ハンドルの組立	15
	飛散防護カバーの取付け	17
	肩掛けバンドの取付け	18
	刈刃の取付け	19
HG-TMBC5305TWO HG-TMBC7520TWO	メインパイプの接続	14
	両手ハンドルの組立	15
	飛散防護カバーの取付け	17
	肩掛けバンドの取付け	18
	刈刃の取付け	19
HG-TMBCG1520	ループハンドルの組立	16
	飛散防護カバーの取付け	17
	背負式エンジン刈払機の組立て	21
	背負式エンジン刈払機背当て取付け	22
	刈刃の取付け	19

# ご使用前の準備

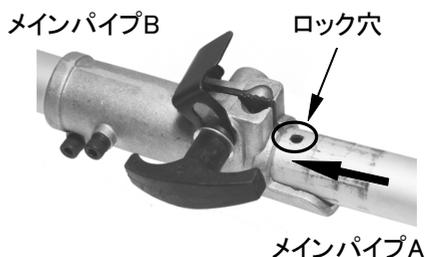
## ●メインパイプの接続

メインパイプAをメインパイプBと接続します。

■用意する部品、使用工具  
メインパイプA、メインパイプB

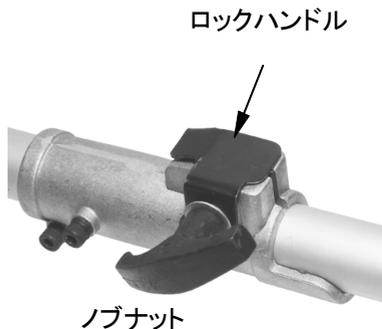
### ■組立手順

- 1.メインパイプAのロック穴を上にしてメインパイプBに突き当たるまで差し込みます。
- 2.メインパイプAを少し左右に回して、ロックピンがロック穴に入り、回転が止まります。
- 3.メインパイプBのロックハンドルをパイプ側に倒し、ノブナットを時計回りに回して、ロックハンドルが開かないようにしっかり固定します。
- 4.メインパイプAとBが確実に接続されたことを確認してください。



### ■分解手順

- 1.ノブナットを緩めます。
- 2.ロックハンドルがバネで跳ね上がります。
- 3.ロックピンを押下して、ロックを外します。
- 4.メインパイプAを引き抜きます。



# ご使用前の準備

## ●両手ハンドルの取付け

スロットルレバーが右側になるように、左右のハンドルをメインパイプに取り付けます。

### ■用意する部品、使用工具

左側ハンドル

六角レンチ

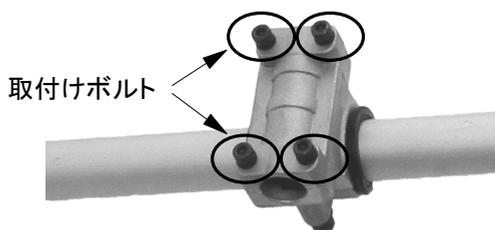
### ■組立手順

1. 4本の取付けボルトを緩め、ハンドルブラケットを取り外します。

2. ハンドル取付け凹金具に、スロットルレバーがついているハンドルが右側、もう一つのハンドルを左側にして、ハンドルの先端部分をのせます。

3. ハンドル取付け金具を上からかぶせ、取付けボルトを仮止めします。

4. ハンドルを使いやすい角度に調整し、4本の取付けボルトを均等に締め、ハンドルを確実に取り付けます。



スロットルレバー



# ご使用前の準備

## ●ループハンドルの取付け

メインパイプにループハンドルを取り付けます。

### ■用意する部品、使用工具

ループハンドル  
六角レンチ

### ■組立手順

- 1.ループハンドルを、メインパイプ上の使いやすい位置に置きます。
- 2.ハンドル取付け金具を下からはさんで、取付けボルトでしっかり固定します。

## ●飛散防護カバーの取付け

メインパイプAに飛散防護カバーを取り付けます。

### ■用意する部品、使用工具

飛散防止カバー  
六角レンチ

### ■組立手順

- 1.飛散防止カバーに仮止めされている、取付けボルト、カバーホルダを取り外します。
- 2.飛散防止カバーの凹み部分をパイプにはめ込み、カバーホルダで挟み込むように取付けボルトを上部カバーホルダから通し、飛散防止カバーを確実にメインパイプに取付けます。



# ご使用前の準備

---

## ●肩掛けバンドの取付け

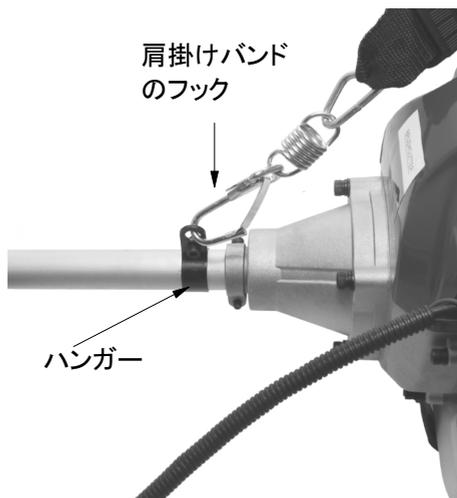
肩掛けバンドを本体に取り付けます。

### ■用意する部品、使用工具

肩掛けバンド

### ■組立手順

1. エンジンが体の右側にくるように、肩掛けバンドを左肩にかけます。
2. 肩掛けバンドのフックをメインパイプにあるハンガーにかけます。
3. 刈刃の高さが地面から10cm位になるように肩掛けバンドの長さを調整します。



# ご使用前の準備

## ● 刈刃、ナイロンカッターの取付け

刈刃またはナイロンカッターを取り付けます。

### ■ 用意する部品、使用工具

刈刃またはナイロンカッター

六角レンチ

ボックスレンチ

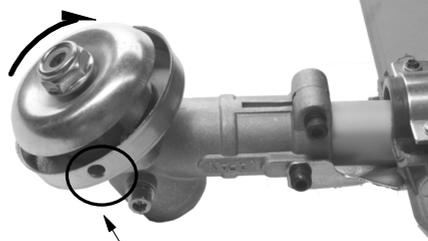
### ■ 組立手順

1. ギヤケースが上に向くように本体を置きます。

2. ギヤケースの穴に六角レンチを差し込み、ボックスレンチで取付けナットを時計回りにゆっくり回すと、六角レンチが少し奥に入り回転が止まる場所があります。

3. 回転が止まったところで、さらに取付けナットを回して刃押さえ金具、ナットカバーを取り外します。

取付けナットは時計回りで緩めます



ギヤケースの穴

ナットカバー

刃押さえ金具



## ⚠ 警告

- ・刈刃を取り付けるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・刈刃にひび割れ、変形がないことを確認後、交換してください。
- ・刈刃の交換は、手袋着用の上、行ってください。

## ご使用前の準備

### ◆ 刈刃の取付け

1. 刃受け金具の凸部分に、刈刃の穴がずれないように、刃の向きに注意して置き、刃押さえ金具、ナットカバーの順で置いて、取付けナットで締めます。

2. 六角レンチをギヤケースの穴に差し込み、回転を止めて、取付けナットをしっかりと締めます。



### ◆ ナイロンカッターの取付け

1. 六角レンチをギヤケースの穴に差し込み、回転を止めて、ナイロンカッターのネジ部を駆動軸にねじ込み、しっかり固定します。



### 警告

- ・取付け後、刈刃にがたつきがなく、中心の丸穴にずれが無いことを確認してください。
- ・取付けナットは確実に締めてください。

# ご使用前の準備

## ●背負式エンジン刈払機の組立

### ■用意する部品、使用工具

フレキシブル連結ワイヤ

メインパイプ

### ■組立手順

1. メインパイプの連結口にある、抜け止めボルトを緩め取り外します。

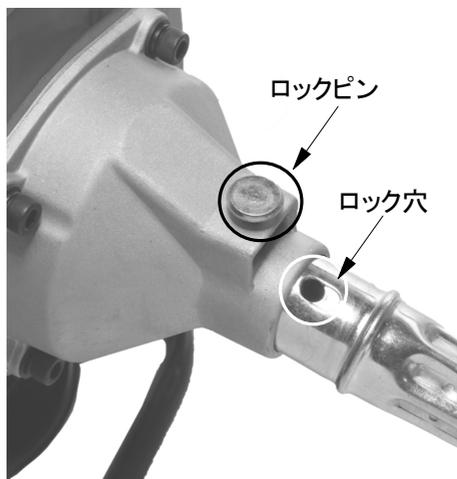
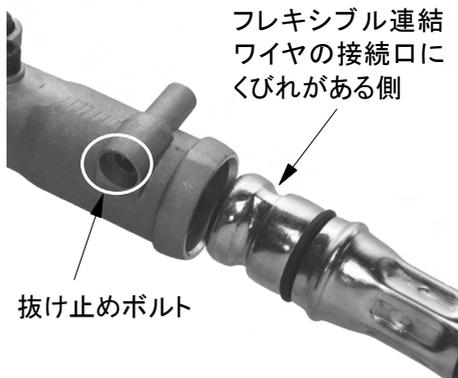
2. フレキシブル連結ワイヤの接続口にくびれがある側をメインパイプの連結口にしっかり奥まで差し込みます。

3. 抜け止めボルトを締めます。

4. フレキシブル連結ワイヤが確実に連結したことを確認します。

5. ロックピンを持ち上げ、フレキシブル連結ワイヤの接続口に差し込みます。ロックピンを放し、ロック穴に入るよう、フレキシブル連結ワイヤを左右に少し回転させます。

6. フレキシブル連結ワイヤが確実に連結したことを確認します。



# ご使用前の準備

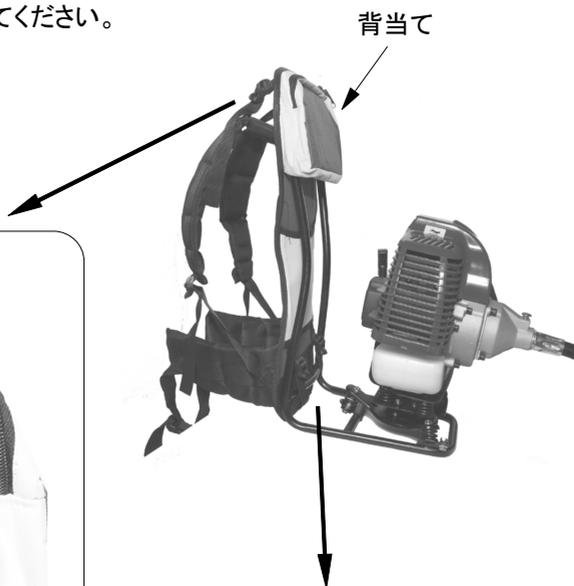
## ●背負式エンジン刈払機の背当て取付け

■用意する部品、使用工具

背当て

■組立手順

1. 背当てを本体に取り付けます。
2. エンジン部を背負います。
3. 肩掛けバンドの位置を調整してください。



# 運転前の点検

## ●混合燃料の作り方

1. ガソリン、オイル、混合タンクを準備します。

- ・無鉛レギュラーガソリン
- ・2サイクル用オイル JASO FC
- ・混合タンク

2. 混合比

25:1 600mlの作り方例

無鉛レギュラーガソリン576.92mlに対し2サイクル用オイル 23.08ml

3. 混合タンクに無鉛レギュラーガソリンを規定量(576.92ml)まで入れます。

4. 2サイクル用オイルを23.08ml続けていれます。

5. 混合タンクのキャップをしっかりと締め、混合タンクを振り、攪拌します。

※市販の25:1～50:1というような幅を持たせた混合燃料やその他使用範囲のある混合燃料は、絶対に使用しないでください。

エンジン焼き付きの原因になります。



### 警告

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させない。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。 所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料は、無鉛レギュラーガソリンと2サイクルエンジンオイルの混合燃料を使用してください。
- ・ガソリンだけで運転するとエンジンが焼き付きます。
- ・混合燃料は、一度に使い切るだけ作ってください。



### 注意

- ・燃料キャップは確実に締めてください
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。

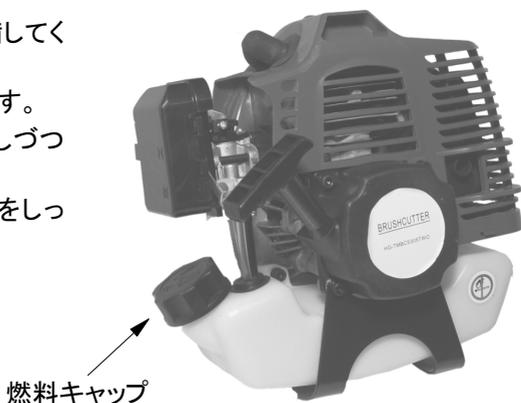
# 運転前の点検

## ●燃料の点検・補充

燃料の量を点検し、不足している場合は補給します。

燃料の給油

1. 潤滑油混合ガソリン (25:1)を準備してください。
2. 燃料キャップ面を上にして開けます。
3. 潤滑油混合ガソリン (25:1)を少しずつこぼさないように給油してください。
4. 給油が終わったら燃料キャップをしっかり締めてください。



### ⚠ 注意

- ・弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに、2サイクル用オイルだけを入れしないでください。
- ・燃料タンクに4サイクル用オイル、チェーンオイルを入れしないでください。

## ●刈刃の点検・交換

刈刃の状態を点検し、不具合がある場合は新しい刈刃に交換します。

1. 刈刃のゆるみ、ひび割れ、曲がり、欠け、摩耗が無い点検します。不具合がある場合は、新しい刈刃に交換してください。

### ⚠ 警告

- ・刈刃を取り付けるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・刈刃の交換は、手袋着用の上、行ってください。

# 運転操作の仕方

## ●エンジンのかけ方



### 警告



- ・燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。



- ・エンジン始動時、刈刃が回り始めることがあるので、刈刃が地面等に当たっていないことを確認してください。
- ・平坦な場所で作業を行ってください。
- ・エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
- ・装置から離れるときは必ずエンジンを停止してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止して運搬してください。



### 注意

- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。必ず両手でしっかり本体を保持してください。

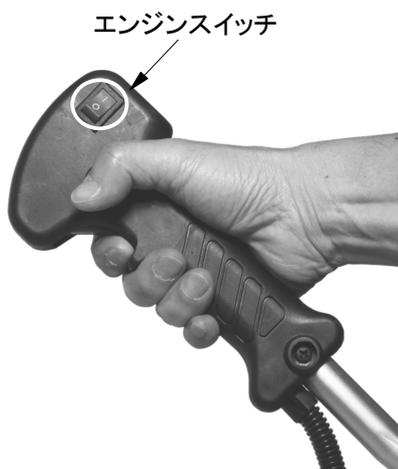
# 運転操作の仕方

HG-TMBC5305 HG-TMBC7520

HG-TMBG1520

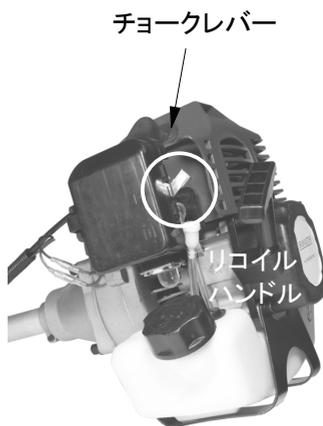
## ●エンジンのかけ方

1. エンジンスイッチをONにします。  
「-」側: ON 「O」側: OFF
2. ロックボタンを押しながら、セーフティボタンとアクセルトリガをゆっくり握っていきとロックボタンが押し込まれ、アクセルトリガがエンジン始動位置で固定されます。
3. プライマリーポンプを繰り返し押します。



リターンパイプに燃料が流れることを確認してください。

4. チョークレバーを閉じる方向に動かします。
5. リコイルハンドルをエンジンがかかるまで、数回引きます。
6. エンジンが始動後、アクセルトリガを少し引きアクセルロックボタンを解除してください。
7. 暖気運転を行った後、チョークレバーを戻します。
8. セーフティボタンを押した状態でアクセルトリガを引くとエンジン回転が速くなります。



## ●エンジンの止め方

1. アクセルトリガより手を離し低速運転にします。
2. エンジンスイッチをオフにします。

# 刈払作業の仕方

刈払作業は、「安全にお使いいただくために」を熟読の上、行ってください。

## 警告



- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・動作中に刈刃や回転部分に顔や手足を近づけないでください。
- ・ご使用時は、使用者から15m内は危険、人や動物がはまらないようにしてください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、刈刃に異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・作業中、先端部分をひざの高さより上に上げないでください。



- ・適切な時期に休憩をとってください。
- ・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。
- ・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
- ・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
- ・キックバックに注意してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止し、燃料タンクから燃料を抜き、ハンドルを持って運搬してください
- ・肩掛けバンドに本体を吊り下げ、しっかりハンドルを握って操作してください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・急傾斜地では使用しないでください。

# 刈払作業の仕方

## ●作業手順

1. 作業場所に石や空き缶、木片、障害物を取り除きます。
2. エンジンを始動します。
3. エンジンが右側にくるように、肩掛けバンドを左肩にかけます。
4. 刈刃の高さが地面から10cm位になるように肩掛けバンドの長さを調整します。
5. ハンドルの握りを緩めたときでも、刈刃の地面からの高さが大きく変化しないことを確かめます。
6. 右から左に振るように作業を行います。この際、パイプを振り回すのではなく、腰の移動で、刈刃が水平に右から左に弧を描くように行ってください。
7. エンジンの回転数は、草の抵抗に合わせて、調整してください。回転速度が高すぎると刈刃の摩耗が早くなります。

刈幅約1.5m程度で右から左に操作します。  
刈り払った分だけ前進します。

草を刈る位置



危険位置

キックバックが起きやすい部分

キックバックとは

動作中に刈刃が障害物に接触すると、刈刃が、回転方向の反対側へ跳ね返ることがあります。

刈払機の正面から右90°までの刈刃の部分で起こりやすいので、この部分に障害物を接触しないように注意してください。

# 点検整備の仕方



## 警告

- ・点検整備をするときは、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
- ・点検整備後は、すべての部品を確実に取り付けただことを確認してください。

## ●エアクリーナー

エアフィルタの汚れを点検し、汚れがひどいときはよく洗います。

### 点検手順

1. エアクリーナーカバー取付けバックスクリューを緩めます。
2. エアクリーナーカバーを取り外します。
3. エアフィルタの汚れがひどい場合は、中性洗剤入りの温湯で丁寧に洗い、よく乾燥させます。
4. 取り外しと反対の手順で取り付けてください。



## ●スパークプラグの点検

スパークプラグの電極を点検し、汚れている場合は、ワイヤブラシで清掃してください。

### 点検手順

1. ソケットレンチで、スパークプラグを取り外します。
2. 電極の周辺にオイルや堆積物が付着している場合は、清掃してください。
3. 電極間隔は0.6mm～0.7mmになるように調整してください。
4. 取り外しと反対の手順で取り付けてください。



# 点検整備の仕方



## 注意

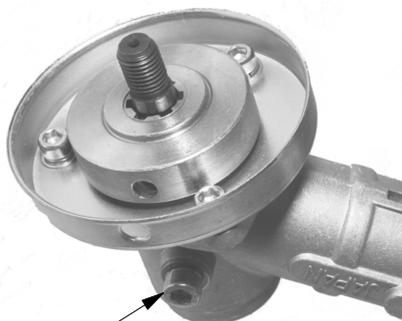
- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい。
- ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

## ●ギヤーケース

50時間毎に、グリスの補充を行います。

点検手順

- 1.グリス注入ボルトを外します。
- 2.ネジ穴から、新しいグリスを充填します。



グリス注入ボルト

## ●刈刃

刈刃のひび割れ、曲がり、摩耗、欠けなどの異常がないか点検し、異常があるときは新品と交換してください。

# 点検整備の仕方

## ●ナイロンコードカッター

ナイロンコードの交換を行います。

交換手順

ナイロンコードを準備します。

1. スプールケースにあるツメを押し、スプールカバーを押しながら回し、スプールカバーを取り外します。
2. スプールを取り出します。
3. スプールに残っているナイロンコードを取り去ります。
4. 新品のナイロンコードを半分に折り曲げます。
5. スプールの真ん中にある仕切り板にある切り欠きに、ナイロンロープの折り曲げ部分を引っ掛けます。
6. スプールにある巻き方向に従い、それぞれの溝に収まるよう、しっかり緩みなく平らに巻きつけます。
7. ナイロンコードが残り10cm位になったところで、スピールの外周部にある2か所の切り欠きにナイロンコードをそれぞれ引掛けます。
8. スプールの切り欠き部分がスプールケースの奥に入るように、セットします。
9. スプールの切かけに引っ掛けたナイロンコードをスプールケースにある通し穴に通しながら、スプールをスプールケースに入れます。この際、切り欠きからナイロンコードを外します。
10. スプールカバーの外周にある合わせ溝と、スプールケースにある爪をはめ込むようにし、スプールカバーを押し込みながら回転させて固定します。

スプールカバー



# 長期間使用しないとき

---

## ●装置を2週間以上使用しないとき

1. 燃料タンクから燃料を抜いてください。
2. エンジンをかけ、燃料切れで停止するまでまわし、キャブレター内の燃料を使い切ります。余った燃料は、密封容器に入れ、冷暗所に保管し、1か月以内に使い切ってください。
3. エンジンスイッチをOFFにしてください。
4. スパークプラグを外し、適量の2サイクルオイルをシリンダ内に入れてください。リコイルハンドルを2～3回引いた後、ピストンが一番頂点になるところで止めます。
5. スパークプラグを取り付けます。
6. スパークプラグキャップは取付けないで、エアーフィルタカバーを取付けます。
7. チョークを閉じます。
8. 刈刃カバーを装着し、湿気やホコリが少なく、子供の手が届かない場所に保管してください。

# 故障と思ったら

## ●エンジンがかからない

点火プラグに火花が出ていない	①始動スイッチボタンの不良、 ②スパーク・プラグ不良 ③スパーク・プラグ・キャップ接続不良 ④イグニッションコイルの不良	交換 交換 調整 交換 正しく接続
キャブレターに燃料が来ていない	①燃料がはいっていない ②燃料ホースの詰まり、漏れ ③燃料タンク錆びまたは、異物混入による詰まり	燃料を入れる ホース清掃、交換 交換、フィルタ清掃
エンジン内に燃料が来ていない	①キャブレター詰まり(ニードル・バルブ膠着)	キャブレター分解掃除

## ●エンジンはかかるが、スピードがあがらない

	①エアフィルタの汚れ ②キャブレターの調整不良	清掃又は交換 調整
--	----------------------------	--------------

## ●アクセルを離しても刈刃が回る

アンドリングの回転数が高すぎる	①キャブレターの調整不良	調整
-----------------	--------------	----

# お客様ご相談窓口

## 故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

### お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

### ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付  
③故障内容の確認

## 故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。

### お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑥送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

### ハイガー産業

- ③受付  
④故障内容の確認  
⑥お見積り了承  
⑦故障装置の修理

## 故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。  
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。  
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。  
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

### お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理\*1か、引取り修理\*2か、出張修理\*3かを相談させていただきます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。  
※ご希望に応じて相談させていただきます。

### 販売・修理店

- ②受付 ③故障内容の確認 ④故障装置の修理  
\*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。  
\*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。  
\*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

## 修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号 ④故障の状況 ⑦ご住所  
②商品名 ⑤購入サイト、年月日 ⑧電話番号  
③商品の型番 ⑥お名前

## 修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先  
ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>  
ハイガー産業お問い合わせ  検索  TEL:0276-55-2275 FAX:0276-55-2276

## 販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>  ハイガー修理  検索

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

## ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

ハイガー  検索  <http://www.haigeshop.net/>

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。  
件名:「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

### お問い合わせ

ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

ハイガー産業お問い合わせ  検索  TEL. 0276-55-2275 FAX. 0276-55-2276

※平日12:00~13:00はお電話は繋がりにません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

FAXは24時間受付しておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間:10:00~17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日



※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

2018.10 改訂①